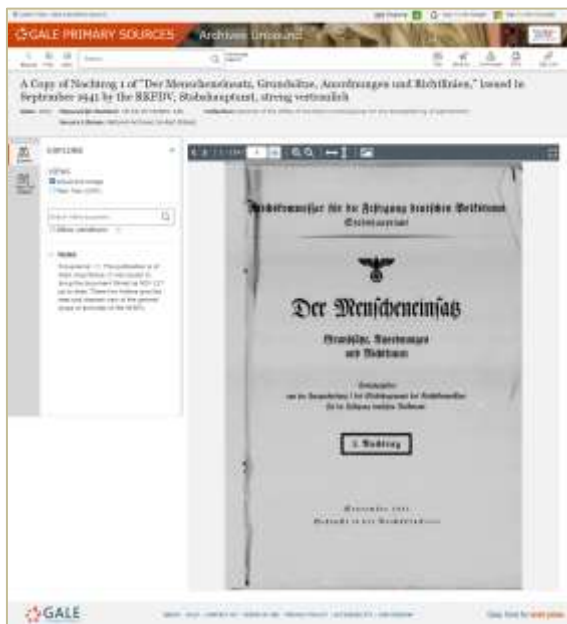


ドイツ民族性強化帝国委員本部記録集成

Records of the Office of the Reich Commissioner for the Strengthening of Germanism

本コレクションは、ナチス政権下でドイツ民族の移住、占領地域への入植を統括したドイツ民族性強化帝国委員 (RKFDV) 関係の文書を電子化したものです。主として本部の文書で構成されていますが、それ以外に、ポーランドのカトヴィツェ (ドイツ名カトヴィッツ) 支部 (Kattowitz office)、カウナス移住局員 (Aussiedlungsstab Kauen) の資料も含まれ、数は少ないですが、南部親衛隊及び警察高級指導者 (Höhere SS- und Polizeiführer Süd) の資料も収録されています。これらの文書群は戦後連合国によって押収されました。



- ◆データベースの概要
- ◆原資料所蔵機関: The National Archives (U.S.)
- ◆期間: 1939年-1945年
- ◆総ページ数: 21,600ページ



- ◆ すべてのコンテンツと機能をお試しいただける 1 ヶ月の無料トライアルをご提供しております。
- ◆ 商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社、または代理店 (株式会社極東書店) までお願いします。
- ◆ 正式のお見積りは、代理店までお願いします。
- ◆ ホスティングフィーはかかりません。

☞併せてご検討下さい。

ドイツ外国協会旧蔵 ナチスドイツ移住政策文書集成

Records of the Deutsche Ausland-Institut, Stuttgart: Records on Resettlement

ドイツ民族対策本部、ドイツ民族性強化帝国委員本部、治安警察・保安部長官直属の移民局、親衛隊人種及び移住本部等、ドイツ民族性強化帝国委員兼親衛隊帝国指導者兼ドイツ警察長官のハインリッヒ・ヒムラー傘下の、移住政策に関わっていた諸機関の文書の他、大管区指導部、民族福祉事業本部、帝国学生連盟、帝国民族啓蒙・宣伝省等、ナチ党や国家の機関の文書をも収録します。